

不要不急の外出は控えてください 新型コロナウイルス感染症 まん延防止等重点措置の 対象区域に指定されています

問い合わせ 健康づくり課(☎27-2746)

市民の皆様へ

市民の力で、この困難な高波を乗り越えましょう

はじめに、先日報道された私のワクチン先行接種には、さまざまな意見をいただきました。今回、先行して接種したことは、感染リスクを低減させ責任を持って市政運営に当たるための対応ですのでご理解をお願いします。

本市が「まん延防止等重点措置」の対象区域に指定されたことに伴い、市民の皆様へのお願いです。

本市で初めて新型コロナウイルス感染症の陽性者が確認されてから1年がたちました。日常生活や活動が制約を受け、経済的、身体的に厳しい状況下にある皆様の不安を取り除くため、伊勢崎保健所などと連携しながら感染防止に努めてきましたが、陽性者数の減少には至っていません。

そうした中、ウイルスは感染力の高い変異株に姿を変え、急激に感染拡大し、高齢者施設・児童福祉施設・

学校・事業所・家庭などで陽性者が確認されています。県内の1日の新規陽性者数は過去最高を記録し、本市の累計陽性者数は県内市町村で最多であり、県全体の約20%を占めています。極めて憂慮すべき状況です。専用病床も逼迫し、医療従事者の疲弊が心配されます。

市民の皆様には、手洗い・うがい・マスクの着用をさらに徹底し、密を避け、大人数での飲食などを避ける行動をお願いします。

最終的な解決策はワクチン接種以外にはないと考えます。伊勢崎佐波医師会の皆様の尽力により、高齢者へのワクチン接種が開始されました。引き続き円滑な接種を進めてまいりますので、ご協力をお願い致します。

伊勢崎市長 臂 泰雄

市と協力して円滑なワクチン接種を進めていきます

変異株をはじめとした第4波が押し寄せ、伊勢崎市も5月16日から「まん延防止等重点措置」対象区域に指定された中で、高齢者のワクチン接種が始まっています。これまでのマスク・手洗いの励行、3密を避ける「新しい生活様式」という受け身の予防策に、ようやく攻めの予防策が加わりました。現在使われているファイザー社製のワクチンを2回接種することにより、従来型に加え、イギリス型やインド型などの変異株に対しての効果も期待されることが最近の横浜市立大学の研究で分かっています。

テレビや雑誌などで報道されるワクチンの副反応について、不安を持つ人もいらっしゃると思いますが、接種のリスク(危険)とベネフィット(利益)を天秤にかけた時に、ほんの一部の人を除き、そのベネフィットは大きいと思われます。

地域住民を新型コロナウイルス感染症から守り、活気のある地域をよみがえらせるためのワクチン接種に、伊勢崎佐波医師会は全面的に協力します。

伊勢崎佐波医師会長 大澤 誠

まん延防止等重点措置に基づく協力要請

新型コロナウイルス感染症の感染拡大が収まらないことから、本市が5月16日から「まん延防止等重点措置」の対象区域に指定されました。これ以上の感染拡大を防ぐために、不要不急の外出自粛やマスクの着用、3密の回避などの感染対策の徹底をお願いします。

実施期間 6月13日(日)まで

※今後の感染状況によっては、期間などが変更になる場合があります

市民の皆さんへ

- 不要不急の外出は自粛してください
※特に午後8時以降の外出は極力自粛してください
※通勤・通学や医療機関への通院、生活必需品の買い出しなどを除きます
- 県外への移動を自粛してください
- 路上や公園などで集団での飲酒を自粛してください

事業者の皆さんへ

- 飲食店や喫茶店などの営業は午前5時から午後8時までに営業時間を短縮してください
※酒類の提供は終日、自粛してください
- マスクの着用と3密の回避など感染防止対策を徹底してください

新規陽性者数が急増しています

本市の新規陽性者数の推移

本市の新規陽性者数は図1のとおり、4月中旬まで減少傾向にありましたが、4月下旬から5月の連休にかけて急増しました。5月中旬以降も依然として高止まりの状態が続いています。図2のとおり、県内保健所別の陽性者総数で見ても、本市は1,366人と県内で最も多くなっています。

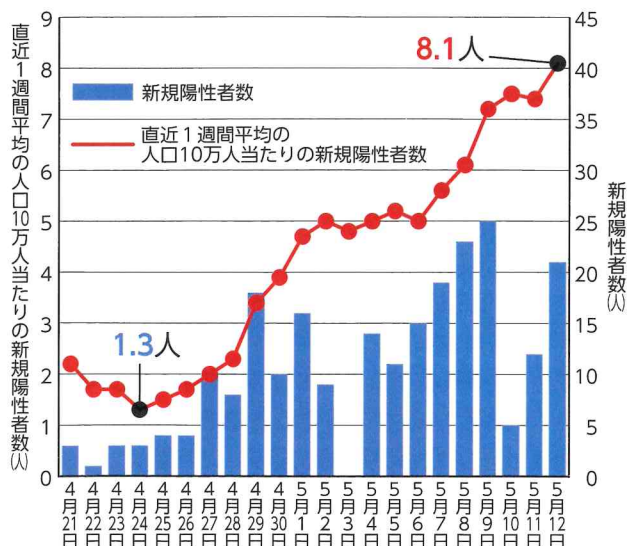
県では、直近1週間平均の人口10万人当たりの新規陽性者数や病床使用率などを基準に、警戒レベルの引き上げを決めています。直近1週間平均の人口10万人当たりの新規陽性者数が3.5人を上回る市町村は、

警戒レベルの引き上げ対象となります。本市の直近1週間平均の人口10万人当たりの新規陽性者数は図1のとおり、5月12日には8.1人と極めて厳しい状況です。

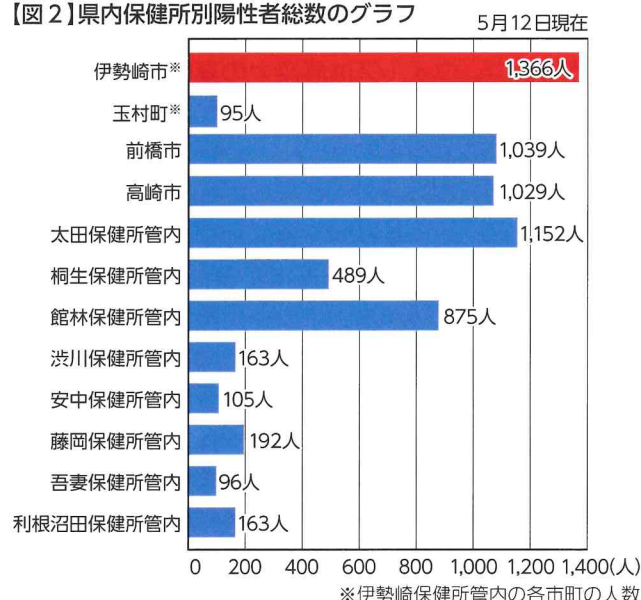
変異株の陽性者も増加しています

県内でも新型コロナウイルスの変異株の陽性者が確認されており、本市でも変異株の陽性者数が増えています。変異株は従来よりも感染力が強く、年齢が若い人への感染が多い傾向があるといわれています。変異株の感染予防は、これまでの感染対策と同じです。今後もより一層の感染予防対策の徹底をお願いします。

【図1】本市の新規陽性者数と直近1週間平均の人口10万人当たりの新規陽性者数



【図2】県内保健所別陽性者総数のグラフ



もう一度確認！ 感染症予防の徹底を(5カ国語)

感染拡大を防止するために、もう一度感染症予防について確認しましょう。一人一人の行動で新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐことができます。不要不急の外出は控えるなど、より一層の感染拡大防止への取り組みに協力をお願いします。



◀やさしいにほんごの
のホームページ

■日本語

不要不急の外出は控える

【感染症予防の3つの基本を守りましょう】

- せっけんを使った小まめな手洗い
- マスクの着用とせきエチケットの励行
- 身体的距離の確保

【3つの密を避けましょう】

- 換気の悪い場所
- 多くの人が集まる場所
- 間近での会話や発声

■English (英語)

Refrain from going out unnecessarily.

【Follow the three basics infection prevention】

- Wash your hands using soap frequently.
- Wearing a mask and follow the coughing etiquette for proper prevention.
- Maintain physical distance.

【Avoid the Three Cs】

- Places with poor ventilation.
- Places where many people gather.
- Distance of close conversation and vocalization.

■Português (ポルトガル語)

Evite sair desnecessariamente

【Siga os três princípios básicos de prevenção de infecção.】

- Lave os mãos com sabão frequência.
- Usar uma máscara e seguir a etiqueta de tosse para prevenção.
- Manter distância física.

【Evite o 3 princípios básicos de prevenção】

- Lugares com pouca ventilação.
- Lugares onde muitas pessoas se reúnem.
- Distância de conversa e vocalização.

■Tiếng Việt (ベトナム語)

Không ra ngoài trong trường hợp không khẩn cấp hoặc không cần thiết

【Hãy tuân thủ 3 điều cơ bản về phòng chống lây nhiễm sau đây】

- Rửa tay thật kỹ bằng xà phòng
- Khi ho hoặc hắt xì làm ơn dùng khăn hoặc tay để che và đeo khẩu trang
- Hãy giữ khoảng cách

【TRÁNH 3 ĐIỀU SAU】

- Không gian kín, kém thông khí
- NƠI ĐÔNG ĐÚC với nhiều người xung quanh
- TIẾP XÚC GẦN như nói chuyện trực tiếp

■Español (スペイン語)

Abstenerse de salir innecesariamente.

【Siga los 3 conceptos básicos de prevención de infecciones.】

- Lavarse las manos con jabón con frecuencia.
- Usar una máscara y seguir la etiqueta de tos por prevención adecuada.
- Manteniendo la distancia física.

【Evitar las 3 básicos de prevención】

- Lugares con poca ventilación.
- Lugares donde mucha gente se reúne.
- Distancia de conversación cercana y vocalización.

ワクチン接種状況

※5月17日現在

65歳以上の人はワクチン接種開始

接種できる人 65歳以上の人
場所 市内・玉村町内の指定医療機関(個別接種)
費用 無料(全額公費)
回数 1人2回(20日以上の間隔を空ける)

64歳以下の皆さんへ

64歳以下の人には、国のスケジュールに基づき、ワクチンの供給量などを踏まえて、接種を開始します。接種券の発送時期などの詳細は決まり次第、本紙や市ホームページなどでお知らせします

65歳以上の人の接種スケジュールと流れ

4月19日
接種券発送

【①接種券が届く】



薄いピンク色の封筒で届きます



2回分の接種券。
切り離さずに使います



お知らせと予診票。
予診票は2回分です

5月10日
予約開始

【②予約する】

接種券に同封されているお知らせを確認し、事前に接種を希望する指定医療機関に電話で予約してください

5月17日
接種開始

【③接種する】

持ち物 接種券、予診票、運転免許証や保険証などの本人確認ができる物、老眼鏡(必要な人)
服装 肩を出しやすい服装

コロナワクチンナビを活用しよう

医療機関の空き状況を確認することができます。

※コロナワクチンナビで医療機関に予約することはできません



▲コロナワクチンナビはこちら

ワクチン接種後 副反応など気になる症状があったらかかりつけ医に相談

ワクチン接種後に注射した部分の痛み、頭痛、関節や筋肉の痛み、発熱などの副反応が現われることがあります。接種後に気になる症状が出た場合は接種した医療機関またはかかりつけ医に相談しましょう。

■新型コロナウイルスワクチンに関する相談窓口

接種方法や医療機関などワクチン全般の相談
【市新型コロナウイルスワクチンコールセンター】
受付日 日曜・祝日を除く毎日
受付時間 午前8時30分～午後5時30分
電話番号 0570-017394

副反応など健康被害の相談
【ぐんまコロナワクチンダイヤル】
受付日 毎日
受付時間 24時間
電話番号 0570-783-910



▲市ホームページでもワクチンに関する情報を確認できます

■発熱やせきなどの症状がある人は医療機関を受診する前にかかりつけ医に相談

かかりつけ医がない・電話する医療機関に迷う人の相談先

【県受診・相談コールセンター】
受付時間 24時間
電話番号 0570-082-820
ファクス番号 027-223-7950

【伊勢崎・玉村休日受診相談コールセンター】
受付日 日曜・祝日
受付時間 午前9時～正午、午後1時～3時
電話番号 080-2230-8246